

# 市川の古地名シリーズ

## あの街 この町

〈その4〉 須和田・菅野・東菅野

二丁目||1・3番が弁財天、2・4・15番までの真間川沿いが川外、16・17番の台地下が真間坂下、34番の養護学校のあるところが須和田。

三丁目||9番が高谷原、15・16番までが前田、17・19番が中東、その北が吹上、21番が中西、22・23番は向畠で、中西、向畠の北を後通、1番が中西、19番が鷺宮後で六番が中西、20の一部は吹上、29番が中東、33と34番の東側です。真間川に沿って1番までが中東、12・13番が中東、その北が川内です。見され、須和田遺跡として有名なところです。

四丁目||9番が高谷原、11・32・34番以東が川内です。真間川に沿って15・16番までが前田、17番までが中東、その北が吹上、20・32と33番の一部は廟所越です。18・19番は花立戸上通、その北が東西に細長く花立戸下道が並び、さらにその北が国分向といいました。19番の東端が廟所下、20・32と33番の一部は市坪耕地、国府台女子学院校の校舎を含めて北東部がある所が市ノ坪です。

五丁目||15番が根切、16番が中東、17番が中田、南北が正明地で、中西、向畠の北を後通、19番が中西、20の一部は吹上、29番が中東、33と34番の東側です。六丁目||市川病院付近が市坪耕地、国府台女子学院校の校舎を含めて北東部がある所が市ノ坪です。

### ◎須和田

弥生から平安時代初めにかけての住居址が数多く発見され、須和田遺跡として有名なところです。

かつては貝塚や、太鼓塚とよばれた古墳のあったところです。二中の校舎から公園の野球場にかけた地域を花立戸上通、その北が東西に細長く花立戸下道が並び、さらにその北が国分向といいました。19番の東端が廟所下、20・32と33番の一部は市坪耕地、国府台女子学院校の校舎を含めて北東部がある所が市ノ坪です。

三丁目||15番が根切、16番が中東、17番が中田、南北が正明地で、中西、向畠の北を後通、19番が中西、20の一部は吹上、29番が中東、33と34番の東側です。六丁目||市川病院付近が市坪耕地、国府台女子学院校の校舎を含めて北東部がある所が市ノ坪です。

四丁目||15番が根切、16番が中東、17番が中田、南北が正明地で、中西、向畠の北を後通、19番が中西、20の一部は吹上、29番が中東、33と34番の東側です。六丁目||市川病院付近が市坪耕地、国府台女子学院校の校舎を含めて北東部がある所が市ノ坪です。

出口といいます。

二丁目||1・3番が弁財天、2・4・15番までの真間川沿いが川外、16・17番の台地下が真間坂下、34番の養護学校のあるところが須和田。

所神社があるところです。  
25・28番が根郷留見です。

### ◎菅野・東菅野

かつては真間の入江の中庭から須和田公園の忠靈殿のところまでが諸貝塚で、密生していたところです。

菅野一丁目||白幡神社、淨言寺の通りを境に北が中ノ割、南が西ノ割です。

二丁目||14・19番が東割、28・30番が堤根で、その中間が

裏通りを境に東が新田、西が西谷原です。  
東菅野一丁目||2・5・12・15・16番が根切、昭和14年19番が東割、28・30番が堤根で、その中間が

五丁目||全域が奥谷原です。

六丁目||市川病院付近が高谷原、28・35番は五丁目に統く奥谷原です。

